

文教産業委員会報告

付託案件審査報告



倉田委員 木本委員 松葉委員 若山委員
中田委員 岩垣委員長 渡辺副委員長 溝端委員

議第45号 友好都市提携について

ペルー共和国ウルバンバ郡との友好都市提携の締結に際し、議会の同意を求めるもの。

II 審査内容 II

【問】今回の都市提携の目的及びメリットは何か。

【答】世界遺産のマチュピチュ等で高山市のPRを行ない、世界の人々に本市を知っていただくことや、農業研修

生の交流により農業分野の振興に活かす。さらにマチュピチュの遺跡の保存方法や観光PRなどを参考にする。

【問】一般市民との交流はあるのか。

【答】市民視察団の派遣でウルバンバ郡やマチュピチュのことを知ってもらうなど、市民レベルでも交流を進める。

【問】市民の意識を高めながら交流を進めるべきではないか。

【答】写真展や講演会の開催など市民に浸透するような事業を草の根レベルで展開する。

【問】海外戦略と友好都市の関係は、どう理解するべきか。

【答】ウルバンバ郡と交流を進める中で本市の産業を高め、農業振興にも繋がる取り組みが考えられる。人と人の文化の交流をグレードアップさせるような戦略で友好都市提携を行なう。

【問】ウルバンバ郡は、7つの行政区で構成さ

れているが、どういった交流をするのか。

【答】7つの行政区にそれぞれ首長がおり、それぞれインカ帝国時代の遺跡やスペイン領となった時の文化の融合が感じられる遺跡が存在している。なかでもマチュピチュ遺跡が有名であるが、万遍なくウルバンバ郡すべてと交流したい。

II 自由討議 II

「今後の友好都市締結に対する基本的な方針」について自由討議を実施しました。

◎ 討議内容

「現在の姉妹友好都市提携は、国内4都市、国外3都市である。今後、提携に向けた統一した基準や基本理念は必要ではないか。」

「友好都市の検証も必要である。現在、文化や観光の交流が主体だが、産業間の交流・連携も必要な観点である。また、ウルバンバ郡との農業交流は、産業面で

どのように位置づけて交流するか十分調査し、今後の戦略を立てることも必要だと思う。」などの意見が出されました。

以上のような審査の結果、議第45号は、全員一致で可決すべきものと決しました。

	提携都市	提携年	提携都市の概要
姉妹都市	デンバー市 (アメリカ・コロラド州)	昭和35年	アメリカ中西部コロラド州の州都で、ロッキー山脈の麓に広がる大都市です。標高1マイル(約1,600メートル)に位置することから「マイル・ハイ・シティ」と呼ばれ、アメリカ中西部の中心都市として市街地にはビルが林立するカタワラ、西部開拓時代の歴史的建造物も多く残っています。また、コロラドの大自然を求め、毎年多くの人々がスキーやキャンプを楽しむために訪れます。
	松本市 (長野県)	昭和46年	長野県の中央部に位置し、国宝松本城をはじめとする貴重な史跡や文化財が数多く残り、また上高地や美ヶ原高原などといった豊かな自然にも恵まれた都市です。
友好都市	平塚市 (神奈川県)	昭和57年	神奈川県中央部に位置し、商・工・農業に均衡のとれた都市です。七夕まつりが有名で、仙台・一宮と並んで日本三大七夕の一つといわれています。
	越前市 (福井県) ※旧武生市と提携	昭和57年	福井県の中央部に位置し、古くから北陸地方の政治・経済・文化などの中心として栄えたまちです。毎年秋に開催される「たけふ菊人形」は、日本三大菊人形の一つとされ、北陸の秋の風物詩として定着しています。
	上山市 (山形県)	昭和63年	山形県の南東部に位置し、蔵王連峰の裾野に広がる美しい温泉観光都市です。全国かかしまつりなどユニークなイベントが開催されています。
	麗江市 (中国・雲南省)	平成14年	中国南西部の雲南省に位置し、雄大で美しい自然景観を誇る観光都市です。市街地は標高約2,400メートルの高地にあり、漢族のほか、纳西族、ペー族、イ族、リス族、プミ族、チベット族など多くの少数民族が暮らしています。また、纳西族独特の建築様式で建てられた古い町並(麗江古城)は800年以上の歴史を持ち、ユネスコの世界文化遺産に登録されています。
	シビウ市 (ルーマニア・トランシルヴァニア地方)	平成24年	旧市街地には赤い瓦屋根の民家が立ち並び、中世の面影を残すルーマニアでは最も美しい都市といわれています。中央ヨーロッパとバルカン半島を結ぶ交通の要衝で、中世のシビウは19のギルド(職業別組合)をもつ商工業都市として発展しました。19世紀にこの地方の首都になり、現在みられる美しい街並みができあがりました。